

平成20年度一般会計当初予算額

原油価格の高騰に伴う対策

(単位：千円)

事業名	平成20年度 当初予算額 〔19年度7月 現計予算額〕	当初予算額の概要	所管課
233 (再掲) 中小企業金融対策費	26,669,667 (25,056,858)	中小企業の設備投資や経営の安定化等を図るため、制度資金の新規融資枠(555億円)を確保する。 原油価格の高騰に伴い中小企業の経営状況が厳しくなることが見込まれることから、不況対策資金である中小企業活性化資金の新規融資枠を増額(30億円)する。 〔債務負担行為 603,409〕	経営金融支援室
234 (再掲) ブランドを育む園芸産地整備事業 (うち重油高騰対策)	30,000 (0)	【新】重油価格の高騰に迅速に対応するため、ハウスみかん、キク、バラ等園芸関連品目の省エネ施設・機材(ビニールハウスの多層被覆、変温管理機、断熱被覆資材等)の導入に対し助成する。	園芸振興室
235 (再掲) 木材等新用途研究開発事業 (うち重油高騰対策) (森林環境税活用事業)	2,940 (7,000)	重油価格の高騰に対応するため、企業と森林組合による間伐材や広葉樹などの森林バイオマスを代替燃料とする施設園芸用低コストボイラーの共同開発に対し助成する。 ・研究期間 19～20年度	林産振興室
236 (新) (再掲) バイオマス活用エコフィード拡大モデル事業	800,940 (0)	畜産農家に安価な飼料原料の供給を図るため、焼酎粕を利用した飼料調製施設を整備する食品関連企業に対し助成する。 (宇佐市)	家畜衛生飼料室
237 (特) (再掲) 飼料米生産拡大実証モデル事業	6,300 (0)	食用米の転作を図るとともに畜産農家の飼料価格の高騰に対応するため、代替飼料として有効な飼料米の栽培に取り組む集落営農組織等に対し助成する。	家畜衛生飼料室
238 (再掲) 椎茸生産基盤整備総合対策事業 (うち燃料高騰対策)	5,000 (5,000)	燃料価格の高騰に対応するため、椎茸農協が組合員に貸し付ける椎茸乾燥機購入費への通常助成に加え、購入費の1割を上乗せ助成する。	林産振興室
239 (特) (再掲) ブリ等養殖業経営改善緊急対策事業	20,680 (0)	原材料費の高騰に対応するため、ブリ等養殖業者に対し支援する。 ・漁業近代化資金枠の拡大(10億円) ・追加利子補給(最大0.6%) ・魚粉代替配合餌料の開発 ・単価向上のため漁協が行うフィレ加工費に対し助成 〔債務負担行為額 54,620〕	水産振興課
240 (公) 沿岸漁業漁村振興構造改善事業 (うち燃油高騰対策)	17,682 (47,787)	燃油価格の高騰に対応するため、大分県漁業協同組合が計画的に実施するカード式燃油補給施設の設置に対し助成する。 (佐伯市)	水産振興課
241 沿岸漁業振興特別対策事業 (うち燃油高騰対策)	2,700 (3,283)	燃油価格の高騰に対応するため、大分県漁業協同組合が計画的に実施する燃油補給施設のカード式への改修に対し助成する。 (佐伯市)	水産振興課

※ (特) は「おおいた挑戦枠事業」、(新) は「新規事業」、(枠) は「部局枠事業」